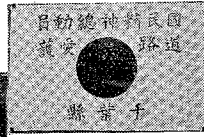


巡視班旗



愛護作業標旗



# 國民精神 總動員 第二回道路愛護日

後藤季總

## 一、巡視班

二月十一日紀元節の佳辰より同十七日に互り國民精神總動員第二回強調週間の實施せらるゝや、本縣は二月十五日（勤勞報國の日）道路愛護會員十三萬五千餘人を總動員して、再び道路愛護日を實施し、依りて以て一層國民精神の強化高揚に努めると共に、一面、縣民の間に益々道路愛護の精神を普及徹底せしめ、縣勢進展の基調を成す道路の維持保全に努め、銃後の完璧を期するところがあつた。

實施の前日、寒雨が陰鬱に降りしきつて、翌日の作業困難を想見せしめ、關係者一同を一方ならず心痛させてゐたに拘らず、何等の天祐だ！ 明けて二月十五日は、豫想を見事に裏切つて天氣晴朗朝暉麗らかな道路愛護日和りであつた。

豫ねて定められてゐた巡視者は、何れも輕装に身を固め、早朝勇躍して所定の土木出張所に向ふ。巡視者並其受持區域は左の如し。

千葉土木出張所管内……土木課長後藤季總、土木出張所

長酬醜桃一

八幡土木出張所管内……土木課長後藤季總(兼)、土木出

張所長菅原久太郎、八幡管内道路愛護協會星野顧問

松戸土木出張所管内……土木技師石黑重國、土木出張所

長並木啓三、松戸管内道路愛護協會門副會長

佐倉土木出張所管内……道路技師折坂理五郎、土木出張

所長中島勝熙、佐倉管内道路愛護協會幹部

佐原土木出張所管内……土木技師片岡武、土木出張所長

長谷川伯裂、佐原管内道路愛護協會幹部

八日市土木出張所管内……道路技師中山三郎、土木出張

所長原田卯之助、八日市場管内道路愛護協會幹事

銚子土木出張所管内……土木技師佐藤辰男、土木出張所

長金木明夫、銚子管内道路愛護協會幹部

東金土木出張所管内……道路主事川又辰三、土木出張所

長小林脩、東金管内道路愛護協會幹部

茂原土木出張所管内……道路書記鈴木豁次、土木出張所

長齋藤勤夫、茂原管内道路愛護協會幹部

大原土木出張所管内……道路技師立田直次郎、土木出張

所長小坂保、大原管内道路愛護協會幹部

大多喜土木出張所管内……屬中村新一、道路技師秋葉彌

之助(所長)、大多喜管内道路愛護協會幹部

木更津土木出張所管内……道路技師猪瀬寧雄、土木出張

所長松田博文、木更津管内道路愛護協會幹部

館山北條土木出張所管内……道路技師岩元正、土木出張

所長清水主殿、館山北條管内道路愛護協會幹部

鴨川土木出張所管内……道路技師鈴木邦彦、土木出張所

長淺井武、鴨川管内道路愛護協會幹部

尙別に、清水經濟部長は、早朝より君津郡地方の視察に

赴き、富岡、平岡、中郷、根形等の優良道路愛護會をはじ

め、木更津、中川、昭和、長浦等の諸團體の活動振りを視

察して、會員を慰勞、獎勵するところがあつた。

二、路邊に横溢する道路愛護精神

爽やかな朝風を切つて自動車を走らせる巡視班は、行く

先々に傍目もふらず作業にいそむ無数の人々の連りを見出した。その邊りには、紅白に染め分け縣の徽章を附せる

各道路愛護會の作業標旗（それは各愛護會に對して縣から交附せるも

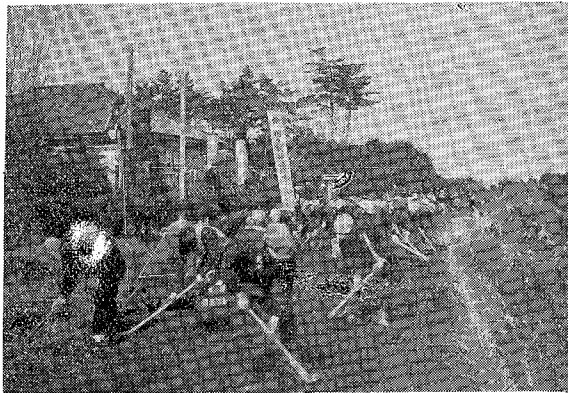
の）や「國民精神總動員道路愛護」

と鮮やかに讀まれる大小の長旗が幾旒となく翻り、巡視班の自動車に掲げられた「日の丸」旗と共に、作業者群の精神を一入振興し高揚するかに見受けられた。

それ等の諸旗を中心として、作業服に身を固めた一般村民の群、青年團員青年學校生徒集團の目立つて凛々しい制服姿、消防組員、在郷軍人分會員、作業輕裝甲斐々々しき女子青年團員、エプロン姿の際立つ國防婦人會員、それに受持教師によつて指揮統制せられる純眞な小學兒童の幾群等々ま

さに文字通りの總動員だ。若し此日、一步千葉縣内に足を踏み入れる機會を得たものは全縣下を道路愛護の一角に塗

りつづした縣民の姿を見出したであらう。



香取郡良文村道路愛護會

村々町々の辻には「きれいな道路楽しい通學」「汗で改良笑顔で通行」「通りよい道不斷の手入」「道路愛護も忠義の一つ」などと思ひ／＼に考案された、ポスター・ピラが賑やかな情景を呈し、道行く老若男女の注意を惹きまた役場々々の門附近には「國民精神總動員」「縣下一齊道路愛護日」を明記し、または表徴せる種々の裝飾意匠が巧みに凝らされてゐた。それ／＼の役割または任務によつて色分けされた腕章・徽章を附して東奔西走、連絡統制に努める愛護會幹部町村吏員、有志の人々、これを指導する土木出張所員、か

くして人々は、重大時局の下に高揚せられ、強化せられた  
縣民間の國民精神が、今日の道路愛護運動を通じて、烈々

と燃えさかるを見た。そしてまた搖

ぎなき銃後の護が、前回の愛護日に

も増して更に力強き現はれを示しつ

ゝあるを見た。所謂長期抗戦に對す

る確固不動な國民の覺悟と決意が躍

如として示現せられつゝあるを見た

のである。

巡視班の人々は、豫ねて打合せし

た所に從て何れも作業の現場を通過

する毎に、必ず下車脱帽して、町村

當局並作業に従事する人々に對し衷

心からの慰勞と感謝の言葉を述べ、

奨勵の辭をつゝましく與ふるれば、

作業の人々は、老も若きも男も女も一同感激を以つてこれ

に應じた。殊に小學兒童等の、よき統制の下に行はれる健

げな作業振りは巡視の人々に深き感銘を與へ、巡視者の彼  
等に對する奨勵慰勞の辭は彼等の腦裡に大きく印刻せられ

たものゝ如くである。

### 三、成績

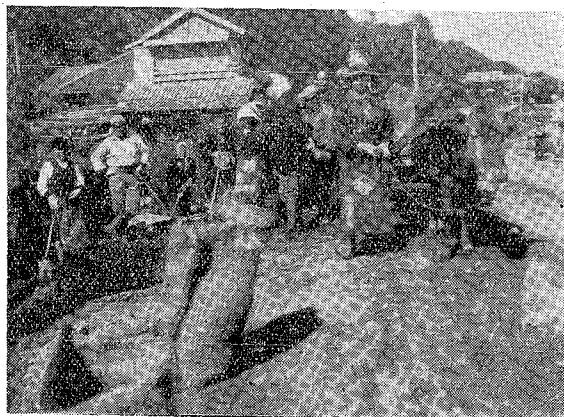
●第一回愛護日に比し顯著

な躍進ぶり●

香取郡豊村里諸持道路愛護會

本回の作業成績は、客年十月十八日  
に實施せられた第一回愛護日に比して  
顯著な躍進ぶりを示し、清水經濟部長  
をはじめ巡視の人々を歡喜せしめ、驚  
嘆せしめた。それには種々の原因があ  
らう前回の愛護日當日は折りしも收穫  
期に當り、農家が全般的に猫の手も借  
りたい程に多忙の状態に在つたのに反

し、本回は比較的農閑の時期に於いて實施せられたことも  
其原因の一つであらう。また昨年十月十八日は、朝來秋雨

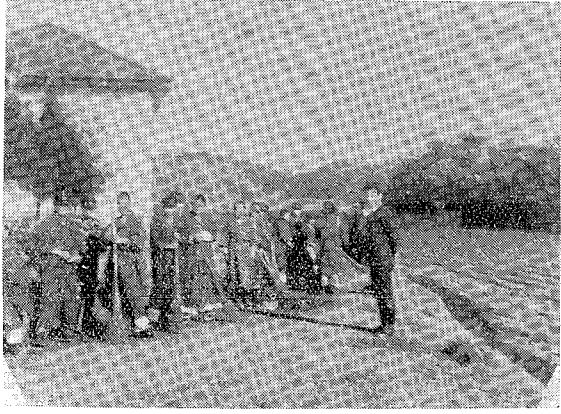


が寒々しく降りしきり、晦冥な陰雲が重苦しく人々の心を  
 壓したばかりでなく、降雨のために路面が泥濘と化し、地  
 方によつては人々

々の出動を阻碍し躊躇せしめたのに對して、本回は天氣快朗、朝暉美しき早春の日和であつたこともその一つの原因に相違ないであらう。

然し、今回の次に述べるが如き飛躍的成績の

向上は其の主要な原因を他に求められなければならない。それは日支事變の進行によつて、前回に比し更に一段と縣

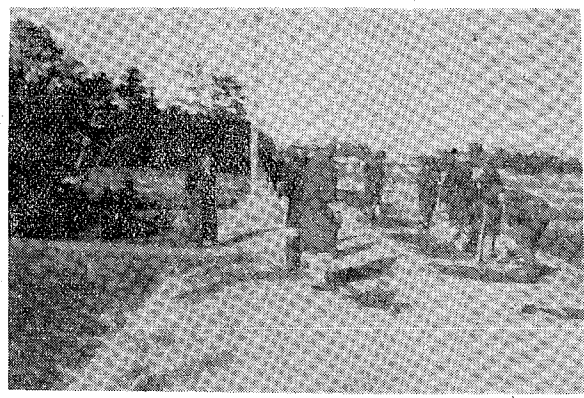


香取郡森山小學校兒童の掃

民の間に強化せられ、高揚せられた國民精神の旺盛さと、同時に道路交通及道路愛護事業に對する縣民のより深き理

解と一段と熾烈さを加へて來た熱意とに求められなければならぬ。

香取郡古城村道路愛護會議



一六、四三一人に過ぎなかつた縣下愛護會員數は、僅々四ヶ月の間に一三五、七七八人に達し、實に一躍一萬九千三

その顯著な現はれの一つを先づ、道路愛護會員數自體の飛躍的な増加に見出されるのだ。見よ、客年十月十八日に於いて一

百四十七人の増加を招來したのである。これは主として第一回道路愛護日の實施に因つて刺戟せられ、從來の未設置町村に續々愛護團體が組織せられ、そしてまた從來町村内の一部落または數部落のみを單位として組織せられてゐた愛護會が、改組せられて町村全般を單位とする團體となつたことに起因するが、それは要するに、縣民に於ける國民精神の強化、道路愛護運動に關する、より深き理解を示すものに他ならないのである。

次に愛護日の出勤人員、前回に於いては八六、二五五人に過ぎなかつものが、本回は實に一四七、〇九七人に對し一躍六一、九六七人といふ驚異すべき増加を示したのである。更に愛護會員數に對する當日の出勤人員の割合に就いて見るに、各土木出張所管内平均、前回に在つては七九%

に過ぎなかつたものが、本回に於いては一一〇%の高率を示すに至つた(出勤人員が會員數を超過せるは會員外の出勤者ありたるに由る)

次に當日の作業延長に就いて見るに、前回に於いては、國府縣道市町村道を通じて一、七五九、九五八米であつたが、本回に在つては二、九六一、四五四米に達し實に一、二〇一、四九六米といふ老大な増加を示したのである。

一般を通じての斯如き異常な成績の向上は要するに何れも前述の如く、時局に對する縣民のより深き認識とそれに基づき更に高度な努力とに原因することはいふまでもない。左に各土木出張所管内別成績を掲げる。これを本誌昭和十三年一月號に掲載せられた前回の成績と比較せられるならば、各土木出張所管内を通じて其處に顯著なる成績の躍進が見出されるのである。

國民精神總動員 道路愛護日成績表 (昭和十三年二月十五日)

土木出張所管内	會員數	當日の出席者數	會員に對する出席者割合	
			出席者數	割合
千葉	五、九五〇人	七、八七三人	一三二%	
				五五、二四〇米
				六二、四三〇米
				一一七、六七〇米

國府縣道市町村道

延長計

八幡	一〇、六七二	九、四一八	九九	八八、八〇八	二〇一、四七四	二九〇、二八二
松戸	一八、八六一	三〇、二六三	一六〇	一四八、一一二	一七五、〇九五	三二三、二〇七
佐倉	八、六六七	一一、一〇九	一二八	六七、三九六	一七八、二四二	二四三、六三八
佐原	八、〇〇二	六、一〇二	七六	六六、三八〇	五三、五五五	一一九、九三九
八日市場	三、七四四	五、〇三四	一三四	四七、〇五〇	九二、四九〇	一三九、五四〇
銚子	四、六五五	六、九六三	一四九	三〇、七八〇	八五、六六八	一一六、四四八
東金	一二、八〇三	八、四〇五	六六	四五、七五〇	一三三、四二〇	一七九、一七〇
茂原	六、九六一	八、五四八	一四四	一八、一一七	一九五、八八九	二一四、〇〇六
大多喜	四、二一五	三、八九五	九二	五二、七三八	一五三、四八六	二〇六、二二四
大原	一一、一四八	一〇、七八七	九七	五一、九四九	一一二、五二五	一六四、四七四
木更津	二〇、九二二	一七、二五六	八三	一五六、九七九	二五九、六一九	四一六、五九八
館山北條	一三、二九五	一四、五一〇	一一〇	八〇、二九九	一六二、四三九	二四二、七三八
鴨川	五、八八三	六、九三四	一一八	五〇、六三九	一三四、八八五	一八五、五二四
計	一三五、七七八	一四七、〇九七	一一〇弱	九六〇、二三七	二、〇〇一、二一七	二、九六一、四五四

#### 四、實施の概要

本計畫の樹立せられるや、二月三日土木出張所長會議を開催して、第一回道路愛護日實施の經驗を参考としその實施方法を協議することゝなつた。

開會に先立ち清水經濟部長は時局下に於ける國民精神總動員の緊要性を説き、更にそれとの聯關に於いて道路愛護日實施の必要を説きたる後、前回の經驗に徴して更に有効適切なる實施方法を考究し一段と好成績の獲得に努むべき旨を訓示した。續いて各土木出張所長順次に起立して第一

同道路愛護日の經驗と、それに基いて新たに考案せらるべき實施上の要點を述べた後協議に入り大要左の如き要項が決定せられた。

### 道路愛護日實施要項

#### 一、目的

地方發展の基調を成す道路の維持保全に努め依りて以て道路愛護精神の強化徹底に資すると共に、縣民勤勞報國の實を擧げんとするものなり。

#### 二、實施の日時

昭和十三年二月十五日 自午前九時 至午後四時 (晴雨に不拘實施)

#### 三、實施の區域

國道、府縣道、市町村道を通じて路線全般に亙る當日の作業箇所は道路愛護會より豫め土木出張所長と協議し置くこと。

#### 四、實施事項

道路橋梁の修補、清掃 (舗装道路を含む) 遮蔽木の伐採等凡て道路の維持保全上適切なる作業及び交通障礙

の除去等を行ふ。

#### 五、出勤者

(1) 道路愛護會員 (會員以外の市町村民、及び道路工夫、保存人夫等) (愛護會員一三五、七七八人、道路工夫二三六人)

(2) 小學兒童を參加せしむる場合は可成清掃等に從事せしむること。

(3) 市町村長、市町村土木委員、區長、其他市町村有志は努めて出場して會員の指揮統制に當ること。

六、作業の指導及び獎勵

(1) 作業の實地指導等は各土木出張所に於て現場に所員を配置して之に當らしむること。

(2) 土木課長、道路主事、技師、其他課員は分擔區域を定め所轄土木出張所長並に道路愛護協會幹部と共に管内を巡視し指導獎勵に當ること。

(3) 經濟部長は全般的に巡視すること。

(4) 腕章、徽章、標旗等

(5) 巡視者の自動車には「國民精神總動員道路愛護日」



を表示する文字又は記號を附すること。

- (2) 巡視者は道路愛護日を表示する腕章、徽章等を附すること、

- (3) 會員にも精神の高揚上可成道路愛護會員たることを表示する徽章等を附せしむること。

#### 八、成績の調査報告

成績の調査報告は特に迅速を尊ぶを以て必ず五日以内に於いて行ふこととした。右調査報告の様式は第一回の様式に依ることとし、そしてその成績表は、縣に於いて優良道路愛護會の詮考を行ふ場合に有力なる参考とす

ると共に、一面それを印刷に附して各道路愛護會並に愛護協會に配布し、各自をしてその占めてゐる成績上

の地位を自覺せしめる手段とすることとした。

#### 五、巡視者の感想

二月十六日、午前十時より午後三時に互り巡視者一同は課長室に參集、土木課長に視察の状況を報告すると共に併せて、所見に關する感想、將來に對する意見等を發表したが、その要點を摘記すれば大體左の通りである。

#### 香取郡橋村道路愛護會

- (1) 出動者の多數と活潑なる活動各地方を通じ、前回に比較し遙かに多數の出動者を見受けたるのみならず、その作業状況極めて活潑にして路面側溝、遮蔽木の伐採等、各般の作業に互りその実績が前回よりも遙

かに顯著であつた。

- (2) 技術の向上及び作業に對する興味

前同に比較し、道路維持保全上の技術が一般に向上し、且つ一般作業者が従前よりも多くの興味を以つて就業し

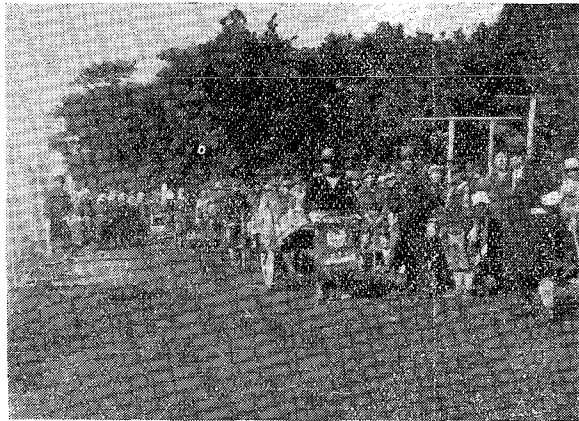
出動者の間に熱意が漂ひ、獨り作業の實績に於いてのみならず、また國民精神運動としても、多くの場合其の成

つゝあるのが認められた。それは縣に於いて實施せる作業技術講習會、土木出張所の平常の指導に因るものと考へられ喜ぶべき傾向であつた。

(3) 海岸地方に於ける熱意の増進

従來海岸地方の人口が農山村地方に比し道路に對し、隨つてまた道路愛護運動に對して熱意を缺くことは縣下一般に見られる現象であつたが、本回の成績によれば、海岸地方の部落に在つても、従前に見ざる熱意が認められ、且つその作業實績も著しく向上したのが認められた。

(4) 精神的運動としての愛護運動



生長郡太東村道路愛護會

功が認められるが、然し一部地方に於いて國民精神總動員の氣魄を示現すべき施設に於いて缺くる所があつた。斯かる道路愛護運動は一面に於いて、精神運動としての意義を有つ點に鑑み今後これ等の點に更に一段の努力を要する。

(5) 統制の點

各地方とも相當よく統制ある作業が行はれ、従前の村普請などには全く見るを得ざる好ましき状態を見受けられたが、尙多少遺憾の町村も少なからず、此の點更に一段の努力を要するものと認められた。そして統制不十分なる地方に對しては所長を通じて注意を與へた。

(6) 舉村一致の熱意

獨り愛護會員のみに止まらず、會員以外の一般地元民も

會員に劣らぬ熱意を以て作業に従事し且つ町村長、町村吏員、町村會議員、區長、其の他有志に至るまで舉げて出勤して、それらの任務に當り眞に舉村一致の實を收めた地方の少なくなかつたことは大いに喜ぶべき傾向である。

(7) 小學兒童の參加

小學兒童の參加せるもの非常に多く、それは道路に對する兒童の理解を深め且つ道路愛護の精神を涵養する等精神上の効果顯著なるものありと認めらる。將來、可成小

學兒童を斯種の行事に参加せしめると共に、小學校長の訓示等に、道路愛護に關する項目を加へるやう獎勵する

こと。

(8) 愛護會の作業と材料

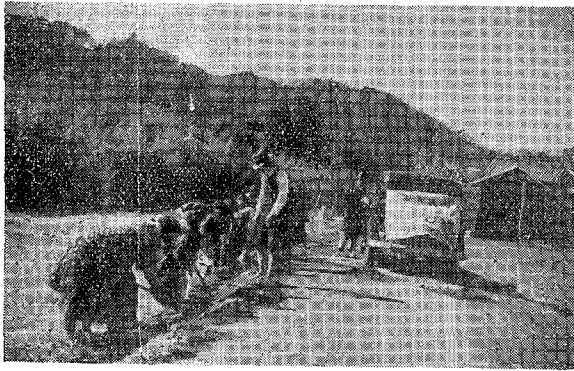
愛護會員が折角熱心に活動するに拘らず、砂利其の他の材料なきために徒らに勞多くして功少なき場合少なからざるを見受けたが、可成山砂利其の他の利用等を指導獎勵する必要がある。

(9) 作業技術講習會の必要

作業技術は従前に比し著しく向上したるも、尙不充分的點少なからず講習會を開催し、または土木出張所員をして作業を實地指導せしむる等の方法を講じ、更に一段と會員の技術の向上を圖ることが必要である。

(10) 中堅人物の養成の必要

愛護會を一層力強きものとするには講習會等の方法によ



安房郡呂小學校兒童の作業

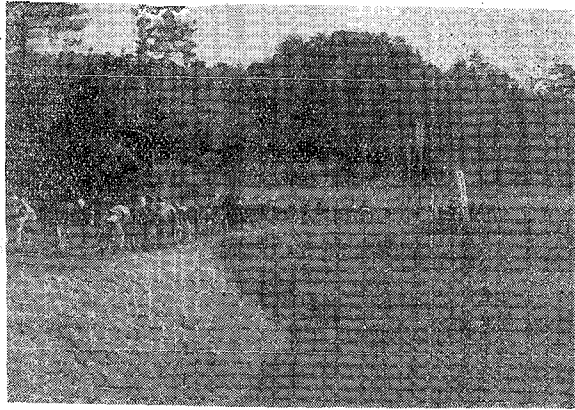
り、一團體の中堅人物を養成する必要あることを痛感した。

- (11) 交通業者を愛護會に参加しめること

交通業者は、最も道路を多く利用する關係上愛護會に協力参加せしめることが必要である。會員の作業中トラツク、馬車等の通過するを見る毎に、その感を深くする。仍て今後愛護協會の特別會員とするとかその他の方法によつて交通業者を愛護會に協力せしむる方法を講ずること。

- (12) 作業日に於ける人員の配置

人員があまりに一箇所に集中して作業するために却つて能率を減殺するが如き事例を屢々見受けられたが今後は豫め人員を適當に配置して一層能



- (13) 愛護協會幹部の活動 率的に作業せしむるやう留意すること。

安房郡八東村道路愛護會  
(東京要案司令部檢閱濟)

各土木出張所管内愛護協會の幹部の活動は、前回同様目覚ましきものがあつた。各愛護協會幹部は何れも時局柄、地方に在つて極めて繁劇な事に携はるに拘らず縣から派遣せる巡視者と共に終日管内諸團體の作業狀況を視察して慰勞獎勵した將來益々愛護協會の機能を擴充して愛護會の統制連絡指導に當らしめたならば一層その實績を擧げ得るであらう。要するに第二回本縣道路愛護日は一層高揚せられた國民精神と縣民の道路愛護に關する深き理解とによつて寧ろ豫想以上の効果を收めたものと認められして今後の道路愛護運動に多くの教訓と示唆とを與ふるものであつた(終)